

平成20年度「地域資源活用販路開拓等支援事業」(2次公募)採択案件一覧表

No.	都道府県名	事業実施者	事業概要
1	岩手県	いわて発・ユニバーサルデザインクラフト展実行委員会	<p>【「いわての器でいわての食を楽しむ会」開催事業】 活用する地域資源：南部鉄器、浄法寺塗、大野木工</p> <p>岩手県内のユニバーサルデザインクラフト等の販路開拓を目的として、東京都内で、百貨店のクラフト購買担当者、料理研究家、エッセイスト等の情報発信力の高い専門家の協力の下、岩手県食材による料理をユニバーサルデザインクラフトで味わい、実際の使用感を理解していただき、「岩手のクラフトと食」を組み合わせた販売手法を提案し、販路開拓を図る。</p>
2	長野県	山ノ内町観光連盟	<p>【地獄谷野猿公苑を活用したオーストラリアからの誘客宣伝強化事業】 活用する地域資源：湯田中渋温泉郷の地獄谷野猿公苑</p> <p>地獄谷野猿公苑を中心とした山ノ内町観光地へのオーストラリアからの観光誘客を図るため、シドニーで開催される展示会へ出展する。</p>
3	長野県	茅野商工会議所	<p>【フィトンチッドの効能を活用した八ヶ岳・蓼科高原でのエコツーリズム構想策定事業】 活用する地域資源：八ヶ岳・蓼科高原と、そこに発生するフィトンチッド</p> <p>フィトンチッドの効能を実感できるエコツーリズムに係る全体構想を策定するとともに、フィトンチッドの効果を説明できるインタープリター（自然解説者）の養成等を行う。</p>
4	静岡県	シエロ・アスール・クレアション	<p>【遠州の織物を時代のニーズに合わせた商品開発及び販路開拓】 活用する地域資源：遠州織物</p> <p>遠州の織物産地内の高度な技術を持つ商品特性の異なる同業4社が連携し、市場動向、商品開発に詳しいアドバイザー等の協力を得ながら各社企画提案型の商品開発を行うとともに、展示会に出展し、開発製品の販路開拓を行う。</p>
5	岐阜県	ATR協同組合	<p>【岐阜の高度な縫製技術とデザインカを活用した新商品開発及び海外展示会出展事業】 活用する地域資源：岐阜の縫製技術とデザインカ</p> <p>岐阜の高度な縫製技術とデザインカを活用し、世界に通用する訴求力のある新商品を開発する。開発した新商品は、世界最大規模の海外アパレル展示会におけるファッションショーにて発表する。ファッションショーを通じ、岐阜の縫製技術力・デザインカの高さをPRし新規販路の開拓を図るとともに、来場者へのアンケート調査等を実施し今後の商品改良につなげていく。</p>

No.	都道府県名	事業実施者	事業概要
6	岐阜県	(財)岐阜県 産業経済振興センター	<p>【岐阜県の地場産業を活用したデザイン商品群の見本市出展事業】 活用する地域資源：木工・陶磁器・金属刃物・美濃和紙・プラスチック、春慶塗等</p> <p>岐阜県の地場産業を活用したデザイン商品群を大都市圏における見本市に出展する。見本市出展を通じ、デザイン商品群の新規販路の開拓を図るとともに、来場者の反応を調査し今後の商品群の改良等につなげていく。</p>
7	京都府	新工芸研究会	<p>【京都で引き継ぎ育んだ伝統の技を、伝統工芸の枠だけに留めず提案することによる販路開拓事業】 活用する地域資源：友禅、漆器、絞染、ほか</p> <p>工芸品を作ってきた「和の技術」、「和の感性」を工芸品の枠だけに留めず新たな分野や業種の企業に提案、提供し売り込むため、建築、インテリア、店舗設計分野をターゲットに東京で開催される見本市に出展する。 伝統産業と現在の工業製品関連産業との接点は非常に少なく、伝統産業の技術・感性を見せる場の提供を行うと共に、京の伝統産業に対する要求と新しいあり方を探り、各業界との接点を作る。</p>
8	佐賀県	肥前陶磁器 商工協同組合	<p>【有田焼の新たな企画による消費地見本市出展による新たな顧客の創出】 活用する地域資源：伊万里焼・有田焼</p> <p>業務用食器の再興を図り、大消費地東京で飲食業を対象として開催される「ホテルレストランショー」に出展し、プロモーション活動を行う。</p>
9	佐賀県	肥前陶磁器 商工協同組合	<p>【有田焼の新たな企画による消費地見本市出展による新たな顧客の創出】 活用する地域資源：伊万里焼・有田焼</p> <p>一般用食器を大消費地東京で開催される「テーブルウェアフェスティバル」に出展し、プロモーション活動を行う。</p>